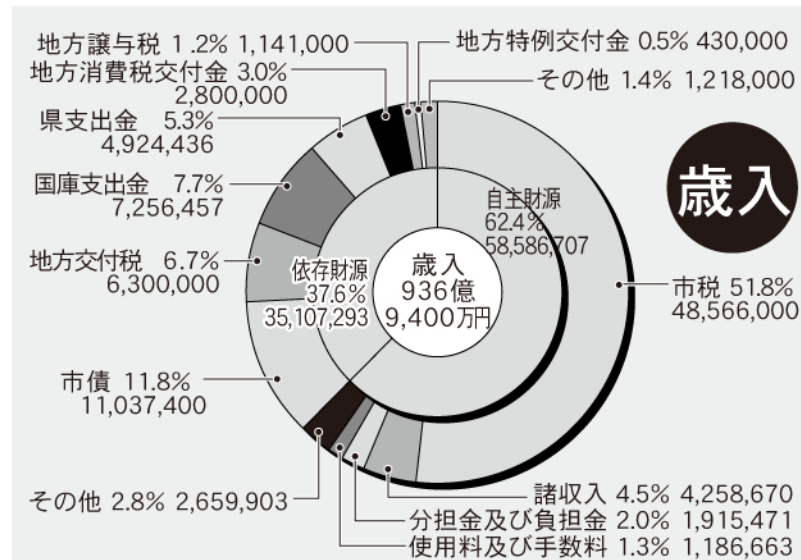
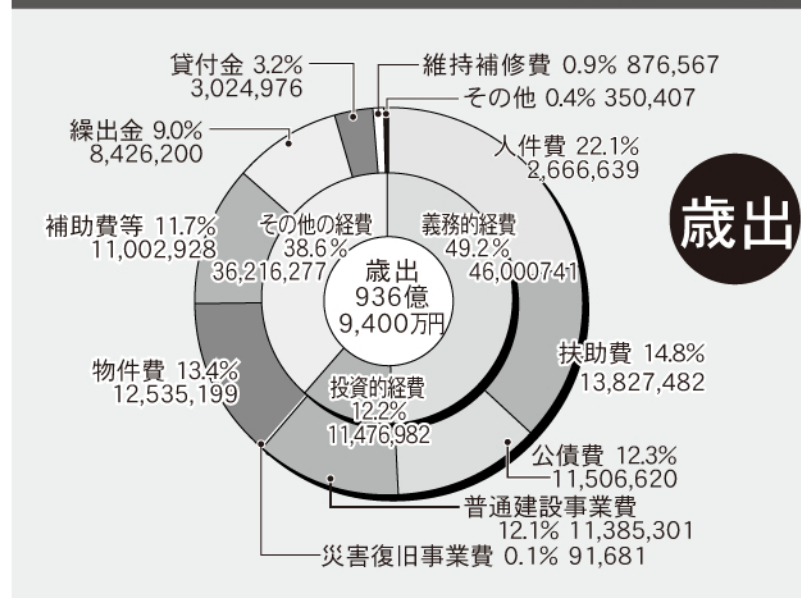




福井市 08年度一般会計予算案の内訳

(単位千円、%は構成比)



福井市08年度 予算(案)

一般会計 936億 5.1%減

川西方面にパーク・アンド・バス・ライド検討

二月二十九日福井市は平成二十年度当初予算を発表した。市税が税源移譲や恒久的減税の廃止等により前年度より30億円増となる一方で、地方交付税が約15億円、地方譲与税が約18億円、地方特例交付金などで約15億円の減税となる等、一般財源全体では、前年度より約18億円の減収となる見通しでの予算編成となっている。川西方面についてはパーク・アンド・バス・ライドや最終便の増発等の予算が盛り込まれているが、まだ、たくさんの課題があり、検討していきたい。

(注) パーク・アンド・バス・ライドとは、駐車場等々に自家用車を集めバスを利用して目的地に向かうこと。



こんにちは
青木です



第13号

発行 青木みきお後援会
福井市市ノ瀬町21-18
☎0776(85)1466
発行責任者 青心会
会長 吉田 則夫
印刷 (有)いとう印刷

250,000,000,000円 ÷ 271,016人 = 922,455円



あなたは、この数字
何だか解りますか？

ズームアップ A.O.K.I

この数字は、福井市民一人当たりの借金の金額です。

現在、福井市が抱える借金は、約2500億円。他の都市と比べる必要もなく、将来の子供達に背負わされる金額です。

この金額が、高いか安いかわではなく、健全な財産運営をしていくため行政側も、血の滲むような尊い税金を大事に使って欲しい。

市の職員の方々、まだまだ、無駄使いをしていませんか？

自分の給料に見合った以上の仕事をしてますか？

また、市民一人一人が自分で出来る事は自分で行い、将来を担う子供達に恥ずかしくないような福井市にして欲しいと願ってやみません。(広報部)

東村新市長の 施策について

市長マニフェスト方針発表

東村新市長のマニフェストが発表されました。七十一項目の基本的な方針を「まちづくり」・「教育・子育て」・「産業」・「健康・福祉」の四分野に分け、任期中の四年間の年度別計画となっている。

まちなか散策ルートの設定・高齢者交流の場「よろず茶屋」や「はつらつ伝承塾」の展開・放課後児童会の全地区整備・中心市街地の小学校空き教室を使用しての一時保育等が、あげられている。

「若者が希望をもって働き家族が笑顔で暮らせるまちづくり」に向け、全力で取り組んでゆくと、市長は説明したが三月議会の場でその中身を様々な角度から深めたいと思います。

「希望と安心」のまち

「希望と安心」の教育・子育て

「希望と安心」の健康・福祉

「希望と安心」の産業

